

2022年度(福)楡の会 きらめきの里 児童発達支援自己評価結果	はい	いいえ	どちらとも いえない	改善目標や工夫している点
利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	18	0	0	利用児が多い日は1階と2階の部屋に分かれて療育活動を行っている。部屋には、必要な物以外は置かないように工夫し、広く使用できるよう配慮しています。人数により利用児の座る位置などを変えることで必要なスペースを作るよう配慮している。人数により活動の部屋や内容を考えたり、物の配置を工夫している。
職員の配置数は適切であるか	18	0	0	
生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	13	0	5	トイレや手洗い場がもう少し幼児が使いやすいものになると良いと思う。クラス内の掲示物の掲示位置に配慮している。利用者さんの捉える力に応じて絵本やシールの大きさ、見せ方を工夫している。
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	14	0	4	子供用のトイレの改装～現状ではできないので、個室でない事を「恥ずかしい」と感じる子には、他児がいない時にトイレに誘う等の配慮をしている。毎日の掃除、玩具の消毒を徹底しています。子どもたちのトイレがかなり古くきれいに掃除されているがあまり清潔感を感じないです。ドアノブやおもちゃなどよく触れるものは毎日消毒している。毎朝室温湿度の調整をしている。
業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	17	0	2	日々のミーティングやカリキュラム会議で情報共有している。
保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	17	0	1	保護者に声かけ、保護者の困り事や悩みや意向を聞き取り、アドバイスしたり、勉強会の内容に盛り込むなどの工夫をしている。保護者が話しやすいような関係づくりやクラス、園長懇談を実施している。
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	18	0	0	毎月、園だよりのエピソードをHPで公開しています。
職位の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	15	0	3	以前より機会は減っているが、できる限り参加をしています。職員研修を行ったり保護者の勉強会に参加する機会を作っている。今後はケース検討などもう少しバリエーションを増やしていく。
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	18	0	0	アセスメント会議で目標や支援について職員間で確認し作成している。
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	18	0	0	
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	0	0	
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18	0	0	作成した計画書をいつでも職員が見ることができるよう保管している。
活動プログラムの立案をチームで行っているか	18	0	0	担当職員と話し合い、療育立案を分担しながら行っている。

2022年度(福)楡の会 きらめきの里 児童発達支援自己評価結果	はい	いいえ	どちらとも いえない	改善目標や工夫している点
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	15	0	3	子どもの人数やメンバーに合わせて、日々療育内容を考えている。同じ活動を行うことで見通しを持ってたり楽しさに気付くことが出来る児もいる。他クラスや別の部署等の療育を参考に新しいものを取り入れるようにしている。担任間で常に話し合いを持ち考え工夫し、児発管に相談しアドバイスももらっています。各クラスで情報交換し取り入れている。
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	18	0	0	
支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	18	0	0	口頭で伝えるとともに日誌で確認できるようにしている。
支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	18	0	0	その日の内に職員間で振り返りをする事が難しい場合は次の日に伝えるようにしている。
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	17	0	1	職員がいつでも目が通せるよう保管し、支援を検討する際に生かすことができようになっている。
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	18	0	0	
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	18	0	0	
母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	18	0	0	
(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	18	0	0	
(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	18	0	0	きらめきの里の看護師やこどもクリニックのDrと連携をとっています。保護者から医療的ケアの状況や体調を聞き取り、受診する際のアドバイス等を行っている。
移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	18	0	0	引継ぎがスムーズに行われるよう保護者の意向共に必要性について関係機関に伝えていくこと連携をとれる体制をつくっていくことが必要。
移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	18	0	0	引継ぎ文書をもとに、引継ぎを行っている。
他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	18	0	0	今後はより他事業所との連携が必要になると思うので、顔を合わせた研修の開催や連携しやすい体制を整えていくこと。
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	18	0	

2022年度(福)楡の会 きらめきの里 児童発達支援自己評価結果	はい	いいえ	どちらとも いえない	改善目標や工夫している点
(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	18	0	0	
日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	18	0	0	日々の聞き取りや事業所内相談、個別懇談を行っている。
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	18	0	0	
運営規程・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	18	0	0	
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	18	0	0	
定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	18	0	0	
父母の会の活動を支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	18	0	0	
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	0	0	クリニックや相談室と連携し、体制づくりを行っている。
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	18	0	0	
個人情報の取り扱いに十分注意しているか	18	0	0	同意書の作成や保護者にも取り扱いについては協力してもらうよう説明している。書類の持ちだしを行わない、保管場所の徹底し十分配慮している。
障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	18	0	0	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	10	8	感染症の感染予防の為、現在は行っていない。コロナウイルス流行により、そのような機会が減っている為、工夫をしながら少しずつ再開することを願っています。
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	18	0	0	
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	18	0	0	
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	18	0	0	入園前と年度初めに書面を通して保護者に確認するとともに、変更がある場合はその都度教えていただけるよう声掛けを行っている。

2022年度（福）楡の会 きらめきの里 児童発達支援自己評価結果	はい	いいえ	どちらとも いえない	改善目標や工夫している点
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	18	0	0	アレルギーの種類、症状、発症時の対応について、担任、看護師、栄養士と保護者で面談を行っている。
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	18	0	0	全職員で情報共有できるよう、ミーティングで報告とともに回覧している。
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	18	0	0	職員間で話しあう機会をつくったり、虐待研修を定期的に行っている。
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	18	0	0	